

南島史学会第45回大会 沖縄大会

7/9(土)

沖縄県立博物館・美術館
3階講堂

受付・開場 9:30～

- 9:45 開会のあいさつ 中谷伸生(南島史学会会長)
9:50 歓迎のあいさつ 田名真之(県立博物館・美術館長)
- 10:00 年 旭(関西大学大学院)
嘉靖37(1558)年使琉球冊封使呉時来の密命と中琉関係
- 10:30 濱地龍磨(琉球大学大学院)
「古琉球」期における「官人」登用の背景について
- 11:05 山田浩世(県教育庁文化財課史料編集班)
近世琉球における王府組織の拡大と運営—平等所大屋子役・右筆役・異国通事役を中心に—
- 11:35 中谷伸生(関西大学、南島史学会会長)
南島への憧れ—日本画家の宇田荻邨をめぐって—

昼食 12:00～13:00(60分間)

- 13:00 平良勝保(琉球大学大学院)
近世末期先島の貢納布について
- 13:30 前田勇樹(琉球大学大学院)
ヤマト・メディアからみた沖縄の初期県政(1879～1883年)と華族県令

記念講演

14:00 松浦 章(関西大学、南島史学会前会長)
近代沖縄の汽船航路

- 15:00 赤嶺逸男(南島史学会)
(国宝)尚家関係資料中に含まれる刀剣の考察
- 15:30 卞鳳奎(國立臺灣海洋大學)
日本植民期の基隆と八重山の間非合法活動《台湾日日新報》を中心とする探求
- 16:00 田村慶子(北九州市立大学)
シンガポールにおける「統制」と市民運動の拡大—華人墓地保存運動を事例として—
- 16:30 山本正昭(県立埋蔵文化財センター)
中世相当期から近世期にかけての集落形態の変遷について—考古学的調査から見た沖縄の集落変遷
- 17:00 原英子(岩手県立大学)
台湾バナナと日本人
- 閉会のあいさつ 豊見山和行(準備委員会委員長)

総会 17:30～18:00

懇親会 18:00～21:00

7/10(日) 巡見「再生する沖縄の墓」 要予約(先着順40名)

巡見の参加費 4,000円(バス代・保険料・入観料・昼食代等)

コース: 9:30博物館・美術館出発→①玉陵→②摩文仁家の墓→③玉城御殿の墓→④うちなーファーム(糸満市観光農園)内の古墓→昼食→⑤へんタキの墓群→⑥上米次腹門中墓と墓碑→⑦南山王の墓と下茂・茂太腹門中墓→⑧君ヶ前とフタ墓→⑨幸地腹・赤比儀腹門中墓→博物館・美術館解散 17:00を予定。

沖縄大会準備委員会事務局 金城 善

E-mail zenkinjo0105@yahoo.co.jp ☎090-2856-1138